

平成23年11月10日

## 特定都市鉄道整備事業実施状況

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社の特定都市鉄道整備積立金について、平成23年度上期の積立金額及び取崩額が次のとおり確定しましたので、お知らせします。

---

当社では、現在、東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転を行うため、東横線渋谷駅～代官山駅間地下化工事、特急・通勤特急・急行列車の10両化(現行8両)対応工事を柱とする、「東横線渋谷～横浜間改良工事」を進めています。同工事は、特定都市鉄道整備積立金制度に基づき、平成17年3月の運賃改定以降、半期ごとに鉄道旅客運輸収入の2%を積み立てており、この積立金を工事費の一部に充当することにより工事の促進を図っています。

また、田園都市線の輸送力増強策として「大井町線大井町～二子玉川間改良工事および田園都市線二子玉川～溝の口間複々線化工事」を進めています。同工事は特定都市鉄道整備積立金制度に基づき、平成7年9月の運賃改定以降、半期ごとに鉄道旅客運輸収入の1%を、平成9年12月の運賃改定以降は2%をそれぞれ積み立て、その積立金を工事費の一部に充当することにより工事の促進を図っていましたが、平成17年3月に認定期限を迎えたため積み立てを終了し、平成17年度に取り崩しを開始しました。大井町線は平成20年3月に大井町～二子玉川間で急行運転を開始し、続いて平成21年7月には溝の口駅まで延伸して大井町～溝の口間の急行運転を開始し、田園都市線の輸送力増強を図りました。

このたび、平成23年度上期による積立金額及び取崩額が確定しましたので、工事の進捗状況とあわせてお知らせします。

## 記

### 1. 積立金額

#### 《東横線渋谷～横浜間改良工事》

平成22年度までの積立金額	15,085	百万円
平成23年度 上期積立額	1,260	百万円
累積積立額	16,345	百万円

なお、平成23年度上期の積立金は特定都市鉄道整備促進特別措置法に基づき、平成23年11月30日(水)に指定法人である(社)日本民営鉄道協会に積み立て、今後、工事の進捗にあわせて工事費に充当していく計画です。

### 2. 取崩額

#### 《大井町線改良工事および田園都市線複々線化工事》

平成16年度までの積立金額	18,934	百万円
平成22年度までの取崩額	11,360	百万円
平成23年度 上期取崩額	947	百万円
積立金残高	6,627	百万円

### 3. 工事の進捗状況

#### 《東横線渋谷～横浜間改良工事》

##### ・渋谷駅～代官山駅間地下化工事

渋谷駅建設工事は平成14年5月に工事着手し、平成20年6月の東京メトロ副都心線開業により供用を開始しました。現在は、駅終点方(横浜方)の構造物構築がおおむね完了し、平成24年度の相互直通運転に向け、レール敷設工事等を行っています。

また、渋谷駅から代官山駅までの範囲については、平成17年3月に工事着手し、渋谷駅からJR交差部付近までのシールドトンネル区間では、レール敷設工事が完了し、現在は電気設備工事を行っています。JR線交差部付近から代官山駅部にかけては、躯体の構築およびレール敷設工事を行っています。

##### ・中目黒駅改良工事

平成20年7月に工事着手し、現在は終点方のホーム延伸工事および高架橋の拡幅工事等を行っています。

- ・学芸大学駅ホーム延伸工事  
平成21年3月に工事着手し、現在は引き続き終点方のホーム構築工事を行っています。
- ・自由が丘駅改良工事  
平成21年3月に工事着手、高架橋の補強工事が完了し、現在は始点方のホーム延伸に向けた盛土の拡幅工事等を行っています。
- ・田園調布駅ホーム延伸工事  
平成22年10月に工事着手し、現在はホーム構築工事を行っています。
- ・多摩川駅ホーム延伸工事  
平成22年10月に工事着手し、現在はホーム構築工事を行っています。
- ・武蔵小杉駅ホーム延伸工事  
平成21年7月に工事着手し、現在はホームの仕上げ工事を行っています。
- ・日吉駅ホーム延伸工事  
平成23年1月に工事着手し、現在は支障物の移設工事を行っています。
- ・綱島駅ホーム延伸工事  
平成21年10月に工事着手、ホームの構築工事が完了し、現在は上家工事を行っています。
- ・菊名駅ホーム延伸工事  
平成22年9月に工事着手し、現在はホーム構築に伴う掘削工事を行っています。
- ・横浜駅ホーム延伸工事  
平成20年7月に工事着手し、平成22年3月よりホーム延伸部の供用を開始しました。
- ・元住吉車庫改良工事  
平成20年2月に工事着手し、高架下検修施設を平成21年7月より供用を開始しました。現在は10両対応のための検車庫の建設工事および洗浄台の延伸工事を行っています。

#### 《大井町線改良工事および田園都市線複々線化工事》

- ・二子玉川駅改良工事  
平成11年9月に田園都市線と大井町線の入替え工事が完了し、同一方向同一ホーム化を図りました。

- ・二子玉川～溝の口間線増工事  
平成14年1月に工事着手し、二子新地駅部および高津駅部では中線2線を通過線とする2面4線相対式ホームが完成し、平成21年7月に大井町線が溝の口まで延伸して複々線化が完了しました。
- ・溝の口駅改良工事  
平成8年6月に工事着手し、駅部では2面4線島式ホームが完成し、平成21年7月より供用を開始しています。また、平成17年4月に駅終点方での引上げ線部分の工事に着手し、平成21年7月より供用を開始しました。
- ・梶が谷車庫新設工事  
平成17年2月に工事着手し、平成20年3月に6両編成4線分の車庫が完成しました。
- ・大井町駅改良工事  
平成14年11月に工事着手し、ホームの延伸および拡幅工事が平成18年2月に完了しました。
- ・旗の台駅改良工事  
平成14年1月に工事着手し、2面4線化のための高架橋およびホームの構築が完了し、平成20年3月より供用を開始しました。
- ・自由が丘駅改良工事  
平成19年7月に工事着手し、ホームおよび上家の延伸工事が完了し、平成20年3月より供用を開始しました。
- ・等々力駅改良工事  
平成15年6月に調査工事に着手し、平成17年12月「第五回等々力駅地下化工事技術検討委員会」において、等々力駅地下化工事の地下水・地盤環境における技術的な総括がなされました。その後も、隣接する等々力溪谷が東京都の指定名勝として文化財に指定されていることから調査を続けてきました。今後も調査を行い、計画についてさらに検討を進めます。
- ・ATC化工事  
平成20年2月に切り替えを完了し、供用を開始しました。

以上